

学校説明会

8月3日(月)、今年度の学校説明会が開催され、飽海地区を中心に600名ほどの方々に参加していただきました。本校の体育館工事の関係で昼を挟んだ移動を伴う日程となりご面倒をおかけいただきましたが、参加の方々からは概ね好評をいただきました。参加してくださった中学生の皆さん、来年4月の入学をお待ちしております。



体験入部も

7月2日、3日に、京都大学国際高等教育院で英語教育について研究を行っており、『意味順』書き込み練習帳の執筆協力者でもある、元山形県ALTのダニエルピアース氏を講師に迎え、特別講義を実施しました。講義を通して、生徒は日本語で語られる世界から視野を広げたいという思いを強く持ったようです。ダニエル先生にはネイティブの視点から、英語を効率よく、楽しく英語を学べる方法を具体的に示していただき、全体を通して学習意欲を奮い立たせてくれるような、すばらしい講義でした。

英語特別講義



大学見学会 1年次:山形大学 2年次:新潟大学

8月1日(土)、1年次で山形大学のオープンキャンパスに参加してきました。例年1年次は東北公益文科大学への参加でしたが、本校は国公立大学を志望する生徒が多いこともあり、今年から山形大学へと変更しました。模擬授業に参加したり、学内を散策しながら、初めて『大学』

模擬授業



というものに触れ、今後の進路選択へ良い影響を受けていたようでした。

8月10日(月)、2年次では全員参加で新潟大学のオープンキャンパスに行ってきた。各学部・学科の説明会や研究展示ブース、学生が制作したVTRなど、新潟大学について知ってもらいたいという熱意が随所に感じられました。また、案内を担当してくれた現役の大学生の意識の高さにも学ぶところはあるのではないかと思います。

美大まるごと体験合宿

「考えるって苦しい!でもそれ以上に楽しい!」

8月3日～5日、芸術コース関連事業「目からウロコ」の実技研修「美大まるごと体験合宿」が実施され、2年次7名が東北芸術工科大学17名余からご指導いただきました。1枚の銅版を叩いて器にしたり、古今東西の名画を分解して独自の「名画」を生み出したり、数百数千数万本の描線を駆使した銅版画を制作したり、新商品を企画提案したりと、充実度120%の活動を体験しました。大学生と同スタイルの取り組みに「もっとやりたい!」の声。「自分に向き合えた!」という感想が印象的でした。彼らの今後の活躍が楽しみです。最後に、体験合宿に深いご理解とご協力をいただきましたご家庭の皆様改めて感謝申し上げます。



7月17日、体育祭で熱い戦いが繰り広げていた同日、地球の裏側、南米コロンビアのカリでは、第9回世界ユース陸上競技選手権が行われていました。本校3年宮内勝史が、走幅跳に日本代表として出場し予選突破、大舞台での大きな活躍となりました。以下、本人のコメントです。

「世界ユースに出場して、世界に対する意識が変わったと思います。結果的には入賞ができませんでしたが、良い経験ができました。今回の学んだことをこれからの練習や勉強、日常生活に活かし、目標であるオリンピック出場につなげていきたいです。」

「目標はオリンピック出場!」

陸上 宮内勝史 世界ユース出場

体育祭& クラスマッチ

熱き戦い・夏の二大行事

今年の酒田西高校の夏は、体育祭とクラスマッチに熱く燃えました。
体育祭は7月17日、東北公益文科大学グラウンドにおいて、学年縦割りの5組に分かれ、競技や応援合戦に参戦、スローガン「We Enjoy Summer Time～僕らの温暖化は止まらない～」のように熱い一日となりました。
夏季休業を挟み、8月26、27日には国体記念体育館およびグラウンドでクラスマッチを開催しました。3年生の強さが目立つなかでも、種目によっては1、2年生が活躍、また生徒の前に立ちのびる職員チームも奮闘し、クラスの結束を一層強める行事となりました。

体育祭

総合優勝 桃組 応援賞
看板賞 黄組 競技賞

赤組
桃組

実行委員長を引き受けて、大変なこともありましたが、手の届かないところはカバーしてもらい、スムーズに行うことができました。当日は大変盛り上がり、協力してくださった先生方や、実行委員のみなさんに感謝の気持ちでいっぱいです。
(実行委員長 齋藤里穂子)



クラスマッチ優勝チーム
バレーボール 男子3年4組
サッカー 男子1年4組

総合3年4組
女子3年4組
女子2年5組

バスケット 男子職員 女子3年2組
卓球 男女混合3年4組
応援賞 3年4組

